

はじめのいっぽ



早期教育支援部だより

令和6年1月

年が明け、あっという間に1か月が終わろうとしています。本校でも第3学期が始まり、子ども達の元気な声が校舎に戻ってきました。

この時期になると、幼稚部の保育室には角の付いた段ボール箱が現れます。今年は、子ども達の体が隠れてしまうくらい大きくて真っ赤な段ボール箱です。箱に気付いた子ども達は「なんだろう？」と近付いて触れたり、少し離れたところからじっと見つめたりしています。とても大きな箱なので、触るときには両手を大きく動かしながら触らなければ全体像がつかめません。触りながら箱の周りを歩くとぐるりと1周できます。手を伸ばして触れて箱の固さを感じ、手を動かしてみてもその大きさに気付きます。丁寧に触っていくと、



平らなところだけではなく、角（かど）があることにも気付き、少しずつ形のイメージがついていきます。実はこの段ボール箱、底が抜けて中が空洞になっているため、子ども達はすっぽりとかぶることもできます。内側から触ることで、さらにこの段ボール箱のイメージを深めていきます。段ボール箱に十分親しんだ後は、子ども達がパーツを作ったり描いたりしながら、2月3日の節分に向けて少しずつ鬼に変身させていく予定です。今年は何のような鬼になることでしょうか。厄災を払えるよう、お友達と一緒に元気に豆まきをしてほしいと思います。



今年度の「はじめのいっぽ」も、今号が最後です。年長の皆さん、いよいよ4月から小学生ですね。おめでとうございます。新たに始まる学校生活では、お友達や先生と一緒に新しいこと、学びに挑戦することを楽しみ、一人一人が自分らしさを発揮して行ってほしいと思います。0歳～年中の皆さんには、次年度も引き続きお便りをお送りいたします。引き続き、本校の教育相談の取組についてお知らせしていく予定です。どうぞよろしく願いいたします。

グループ活動のご案内

【あそびのひろば】

様々な遊びをとおして、生活経験、興味や関心の幅を広げていきます。また、昼食を摂りながら、食事の進め方についても一緒に考えていきます。

対象：2歳児（令和5年4月1日現在）とその保護者

方法：来校

持ち物：昼食（参加される方全員）、その他必要な物

日時：令和6年2月2日（金）10:15～12:15 ※今年度最後の開催となります。

【育児学級】

お友だちと遊んだり、親子でふれあい遊びを行ったりします。また、講師に高見節子先生（元本校幼稚部教諭）をお迎えし、保護者の皆さんと懇談をしながら、見えにくさのある子ども達の子育てについて一緒に考えます。

対象：0歳～2歳児とその保護者

方法：来校又はオンライン

開催日時：令和6年2月8日（木）14:00～15:30

※ オンライン参加の方は14:30～15:30です。

※ 今年度最後の開催となります。

◎ 「あそびのひろば」「育児学級」へ参加を希望される方は、実施1週間前までにメール又はお電話にてお申し込みください。

なお、感染症等の状況によっては開催を見合わせることもあります。その場合、お申し込みをいただいた方へ個別にご連絡を差し上げますので、あらかじめご了承ください。

本校の教育相談について

本校は、幼稚部の他、小学部、中学部、高等部、専攻科と学部・科が設置されています。教育相談担当者、また特別支援教育コーディネータが学部ごとに配置されており、皆様からの教育相談に応じております。

幼稚部では0歳から就学前までのお子さん、保護者、各関係機関の方を対象に教育相談を実施しております。就学された方のご相談については、小学部の方で教育相談を承ります。就学後、学習や生活、進路等について相談のご希望がありましたら、小学部教育相談担当までご連絡ください。相談は電話にて承ります。連絡先は幼小学部共通です。下欄をご覧ください。



教育相談に関するお問い合わせ・お申し込みはこちら

筑波大学附属視覚特別支援学校 幼稚部（担当：早期教育支援部 高橋里子）

〒112-0015 東京都文京区目白台3-27-6

TEL 03-3943-5422（幼小直通） Mail ikujigakkyuu@nsfb.tsukuba.ac.jp

- 教育相談は無料です。
- メールの場合は必ずお名前・ふりがな（ご本人及び保護者）、生年月日（ご本人）、ご住所、ご連絡先を明記の上、お問合せ・お申し込みください。
- 個別の相談は随時お受けしております。ご希望の方はご連絡ください。
- 相談者の居住地は問いません。オンラインでもご相談に応じます。これまでも全国各地よりお申し込みをいただいております。ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。